

公定式と対等なトモニエニ三ノ部ハ其ノ部ニ別テ  
 教育行政の「多文化」をめぐる法的実証研究の  
 研究・支援礼賛・功績等  
 教育の多文化と——

## I 年報フォーラム

### ●教育における公共性の再検討

- 教育を巡る公共性の諸相…………… 坂田 仰 … 2  
 教育助成の財源構成と公共性…………… 小入羽秀敬 … 8  
 「教育の公共性」を探究する地方教育行政 …… 辻村 貴洋 … 24  
 ——公共性をめぐる市民と専門職のポリティクス  
 学校外教育の公共性に関する考察…………… 後藤 武俊 … 41  
 ——困難を抱える子ども・若者への包括的支援の観点から  
 公立学校における手続保障と公共性…………… 山田 知代 … 58  
 ——生徒指導における「手続」に着目して  
 公共性という教育行政学にとっての必需品…… 青木 栄一 … 77

## II 研究報告

- 戦後日本における旧軍関係教育機関出身者の  
 「学歴」認定問題 ……………… 白岩 伸也 … 86  
 ——旧軍人団体の動向と行政機関の対応に注目して  
 義務教育としてのホームスクールの制度原理… 宮口 誠矢 … 103  
 ——米国アイオワ州の規制制度と支援制度を事例として  
 地方創生政策と地方教育行政の変容…………… 渡邊 志織 … 120  
 ——教育と福祉の

### Ⅲ 大会報告

#### ●公開シンポジウム 持続可能な地域コミュニティと学校システムの模索

《趣旨》…………… 梅澤収・武井敦史 ……138  
《報告》  
人口減少地域におけるコミュニティと学校…… 山下 祐介 ……140  
人口減少社会における特色ある教育づくりの工夫  
—静岡県榛原郡川根本町の挑戦…………… 宮島 明利 ……144  
SDGsをいかしたまちづくり …………… 田辺 信宏 ……148  
SDGsの実現に向けたESDのあり方 …………… 北村 友人 ……152  
《総括》教育システムの「持続可能性」に関する  
教育行政学の課題…………… 武井 敦史 ……156

#### ●課題研究Ⅰ 「非通学型」学校の展望と公教育「空間」の拡張 —公教育制度の変容と教育行政(2)

《趣旨》…………… 滝沢 潤 ……158  
《報告》  
デジタルネイティブ世代のための新しい教育の在り方  
…………… 奥平 博一 ……160  
「非通学型」学校をチャーター・スクール制度から  
考える…………… 佐々木 司 ……164  
—規制 (regulation), 規制緩和 (de-regulation), 再規制 (re-regulation)  
「非通学型」の公教育の可能性と課題 …………… 松下 文宏 ……168  
—ホームスクーリングを事例に  
《総括》「非通学型」学校の展開と公教育制度の  
論点…………… 前原健二・滝沢潤 ……172

#### ●課題研究Ⅱ 「教員の多忙化」問題と教育行政学研究的課題

《趣旨》…………… 雪丸武彦・石井拓児 ……176  
《報告》  
教職員の「多忙化」をめぐる法的要因…………… 高橋 哲 ……178  
—給特法をめぐる法構造の問題  
教師の多忙化—教育〈労働〉の視点から …………… 油布佐和子 ……182  
学校組織や教員キャリアにおける「多忙問題」 川上 泰彦 ……186  
《総括》論点整理と今後の研究課題 …… 雪丸武彦・石井拓児 ……190

#### ●特別企画 教員の資質向上における教育委員会と大学の連携

《趣旨》…………… 大桃 敏行 ……194  
《報告》  
東京都が求める教員像と大学における教員養成 榎並 隆博 ……196  
—「教員育成指標」及び「東京都教職課程カリキュラム」  
指標策定の経緯と指標に基づく教員研修体系の構築  
…………… 飯田 寛志 ……200  
《総括》議論の展開と今後の検討課題 …… 牛渡淳・佐藤仁 ……204

#### ●若手ネットワーク企画

教育行政学における比較研究の意義と課題を  
考える…………… 榎景子・井本佳宏 ……208

### Ⅳ 書評

大多和雅絵著『戦後夜間中学校の歴史—  
学齢超過者の教育を受ける権利をめぐる』… 雪丸 武彦 ……212  
神林寿幸著『公立小・中学校教員の業務負担』 高木 亮 ……216  
谷川至孝著『英国労働党の教育政策「第三の道」  
—教育と福祉の連携』…………… 清田 夏代 ……220

日本教育行政学会会則・224  
 第18期役員等・228  
 日本教育行政学会年報編集委員会規程・229  
 日本教育行政学会著作権規程・231  
 日本教育行政学会年報論文執筆要綱・232  
 英文アブストラクト・235  
 編集委員・251

# I 年報フォーラム

## ●教育における公共性の再検討

教育を巡る公共性の諸相	坂田 仰
教育助成の財源構成と公共性	小入羽秀敬
「教育の公共性」を探究する地方教育行政 ——公共性をめぐる市民と専門職のポリティクス	辻村 貴洋
学校外教育の公共性に関する考察 ——困難を抱える子ども・若者への包括的支援の観点から	後藤 武俊
公立学校における手続保障と公共性 ——生徒指導における「手続」に着目して	山田 知代
公共性という教育行政学にとっての必需品	青木 栄一